

第10回北海道在宅医療推進フォーラム
日本在宅医療連合学会 第1回地域フォーラム

(配布資料)
高齢者向け住宅・施設の種類と特徴



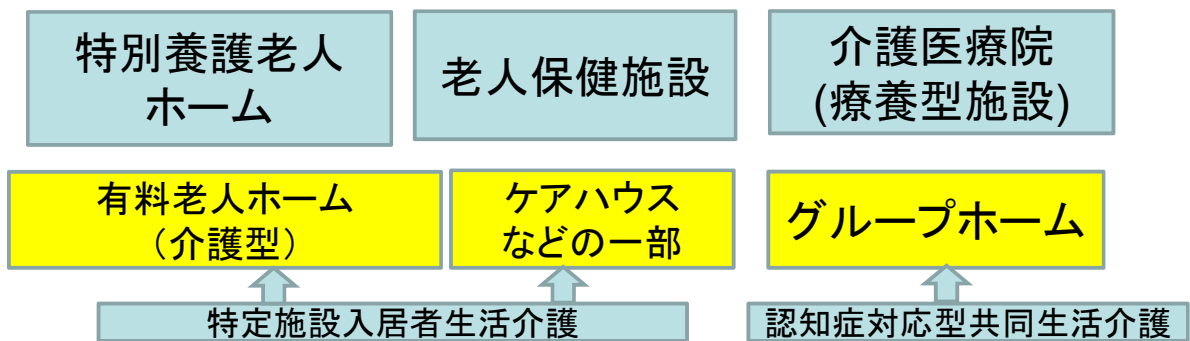
認定NPO法人シーズネット 理事長 奥田 龍人
(北海道高齢者向け住宅事業者協会 会長)

高齢者が居住する施設・住宅

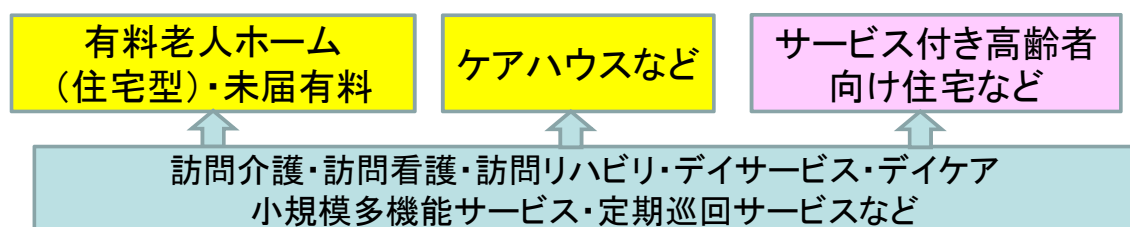
施設 介護 保険	特別養護 老人ホーム	老人保健 施設	介護医療院 (療養型施設)
居住 施設	有料老人ホーム (住宅型・介護型) ※未届有料老人ホーム	ケアハウス 軽費老人ホーム 養護老人ホーム	グループ ホーム
賃貸 住宅	サービス付き高齢者向け住宅 シルバーハウジング		

住まいの性格によってケアを担当する職員が違う

その施設の職員がケアを担当する所



外部サービスの職員がケアを担当する所



札幌市内の施設・高齢者向け住まい ※平成31年3月現在

施設・介護保険サービスの種類	利用者数
特別養護老人ホーム	5,895
老人保健施設	4,111
介護療養型施設	546
介護医療院	167
認知症対応型共同生活介護	4,250
特定施設入居者生活介護	3,725
計	18,694

介護保険4施設+
グループホーム
14,969人

65歳以上人口
524,749人
●施設系利用者は2.9%

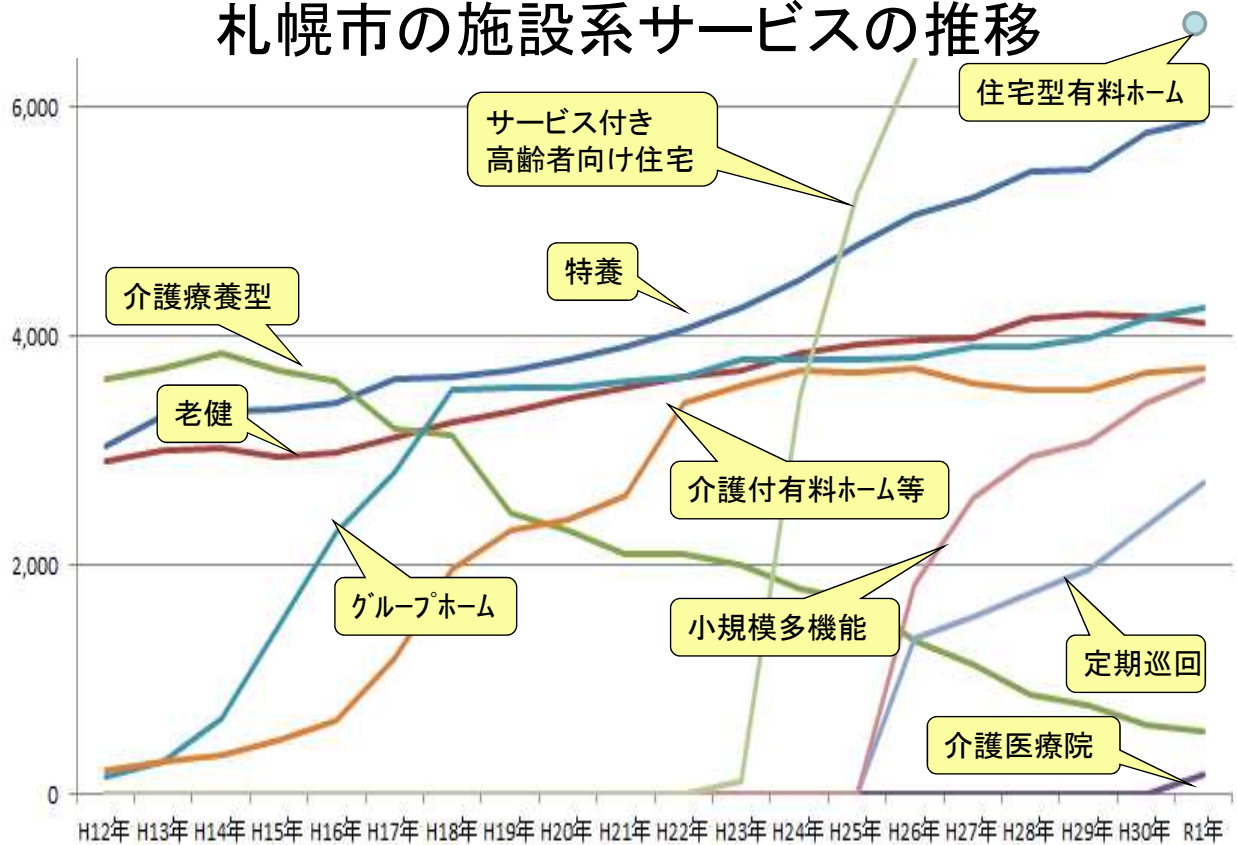
住宅の種類	戸数
有料老人ホーム(介護付)	4,717
有料老人ホーム(住宅型)	9,371
サービス付き高齢者向け住宅	11,448
高齢者住宅(いわゆる未届有料)	約2,000位?

高齢者の8.1%が施設・高齢者向け住まいを利用

制度外のため、正確な戸数は把握できない。
約2,000として、住宅系／高齢者人口＝5.2%

※札幌市は未届有料ホーム74カ所を公表しているが戸数までは公表していない

札幌市の施設系サービスの推移



サ高住・小規模多機能・定期巡回サービスがぐんぐん伸びているのがよくわかります。住宅型有料ホームは通年統計が公表されていないのですが、すでに9300戸以上あります。

A: 介護保険施設の種類の

【施設系】

○特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)

○小規模特養ホーム(定員30名未満)

(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

○老人保健施設

○介護医療院⇒2018年4月に新しくできた施設(病院)

○介護療養型医療施設(病院)⇒2024年3月までの廃止が決まっている

※**補足給付**(特定入所者介護サービス費)の該当となる

低所得の方が施設サービスや短期入所サービスを受けたときに、食費と居住費(滞在費)について減額するサービス

※おむつが介護保険から給付される

介護保険3施設の特徴

●介護保険3施設の特徴を極めて簡単に表現すると、次のとおりとなる。 ※以下の員数は最低基準

	性格	看護・介護職員配置数	看護職員の配置	医師の配置	リハビリ職の配置
特養	重度の方をずっと介護する施設 ※要介護3以上でなければ入所できない	3対1	・29人に1人以上 ・30～50人に2人以上 ・50～130人に3人以上	嘱託等	義務づけられていない
老健	リハビリの提供で在宅復帰する施設	3対1	看護職員が看護・介護職員の7分の2以上	最低1人	100人に1人以上
介護医療院 ①Ⅰ型 ②Ⅱ型	医療的ケアが必要な重度の方をずっと看る施設	3対1	看護職員が6人に1人以上	①48人に1人 ②100人に1人	適当数

※現実には、特養の従来型で2.2:1、ユニット型で1.7:1と最低基準をはるかに上回っている。

特別養護老人ホーム

(小規模特養含む)

- **要介護3以上の方**で自宅では介護が困難な方を預かる施設で、生活を重視しています。長期滞在の方が多く、看取りもします。入所は緊急度などを判断します。

※事情によっては要介護1～2の方でも入所できます。

(札幌市では4.6%が要介護1～2の入所者・令和元年5月)

- 3施設の中では入所費用が安い。
- 札幌市内 87ヶ所(定員6,490人)・令和元年7月現在
 - ⇒特養 75カ所(定員6,151人)
 - ⇒小規模特養 12カ所(定員339人)

老人保健施設

- 要介護の方のリハビリをメインとした施設ですが、生活も重視しています。在宅復帰が目標ですが、長期滞在する方もいます。医療面で特養ホームより手厚い分、利用料も高いです。
- 老健施設には①在宅強化型、②従来型、③療養型の老人保健施設があります。
- 老人保健施設の施設長は基本的に医師であるために、医療法人が開設するところが多いです。
- 札幌市内47ヶ所 4,111人が入所（H31年3月）

・介護医療院・介護療養型医療施設

- 医療的なケアが必要な要介護の方が利用する施設です。病院か診療所のベッドの一部に設けられていることが多いです。医師、看護師などの専門職が他の施設より充実している分、利用料は3施設の中では高いです。
- 介護療養型医療施設 札幌市内 6ヶ所
546人が入院（H31年3月）⇒**2024年3月廃止**
- 介護医療院 札幌市内 3ヶ所
札幌西円山病院・札幌苗病院・しんえいの杜
167人が入院（H31年3月）⇒2018年4月新設

多床室

●介護保険施設では、多床室が認められております。

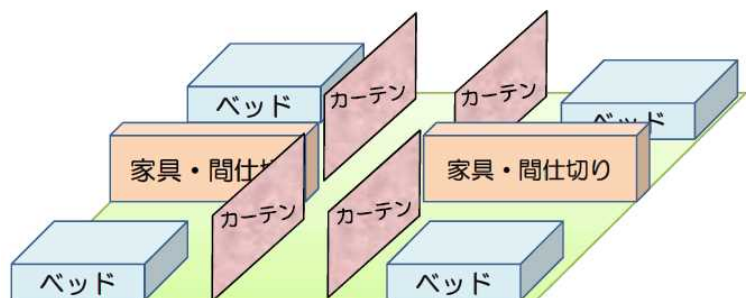
多床室は定員4人までが基準で、それ以上の人を入れることは認められておりません。

●多床室は、家具で間仕切りを造るなど、プライバシーに配慮された構造が求められます。

●施設ごとの部屋の面積

施設種別	1部屋の面積の最低基準
特別養護老人ホーム	10.65㎡以上
老人保健施設	8㎡以上
介護医療院	8㎡以上
介護療養型施設	6.4㎡以上

●多床室の構造



個室

●国は、個室を基準とした施設づくりを進めています。介護保険ではユニットケアの場合、報酬が高くなります。

●個室は室料も高いので、利用者の負担は増えます。

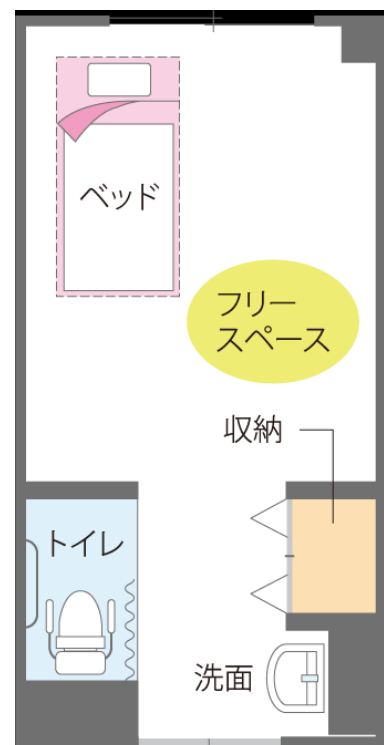
●有料ホームや、サービス付高齢者向け住宅、ケアハウス、グループホームは、個室とすることとなっています。

●施設ごとの部屋の面積

施設種別	1部屋の面積の基準
有料老人ホーム	13㎡以上
サービス付高齢者向け住宅	18㎡以上(※)
ケアハウス	21.6㎡以上
グループホーム	7.43㎡以上

※基準は25㎡以上だが、共用スペースが十分ある場合の最低基準が18㎡以上で、実際は25㎡に満たない物件が多い。

●よくある個室のパターン



B: 介護保険で運営しているが、居住とみなされている住まい

【認知症対応型共同生活介護】＝グループホーム

【特定施設入居者生活介護】

・介護付き有料老人ホーム・ケアハウス・養護老人ホーム

C: 居住する住まいで、ほぼサービスが付帯している住まい

【小規模多機能型居宅介護】

【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】

・住宅型有料老人ホーム

・未届有料老人ホーム

・サービス付高齢者向け住宅

ほぼ併設するサービスの利用が前提となる(義務ではない)

D: 居住する住まいで、サービスは外部から選べる住まい

・住宅型有料老人ホーム

・未届有料老人ホーム

・ケアハウス・養護老人ホーム

・サービス付高齢者向け住宅

この場合のサービスは、普通の在宅サービスで訪問介護(ヘルパー)や通所介護(デイサービス)など、外部のサービスとなる。

グループホーム(認知症対応型共同生活介護)

- ・ 認知症の方を家庭的な雰囲気ケアをします。小規模のお家的なホームです。
- ・ 小さい規模(1ユニット9人まで)なので馴染みの職員のケアがあります。
- ・ 利用料は、そこそこで違うが、特養ホームよりは高いです。
- ・ 札幌市内 261ヶ所
4,250人が入居(H31年3月)

ケアハウス・軽費老人ホーム

- ・ケアハウスは軽費老人ホームの1種→利用料は安い食事などの提供があります。身体的なケアや家事援助は行いません。

※援助を受けたいときは

- ①外部のサービス(ヘルパー)を利用する
- ②その施設が「特定施設入居者生活介護」を実施していたら、そこでケアを受ける

- ・札幌市内 17ヶ所 1050名定員

※軽費老人ホームA型(食事あり)・B型(食事なし)

札幌市内 A型 6ヶ所350人定員

B型 2ヶ所100人定員

養護老人ホーム

- ・原則として65歳以上の方で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な方が入所する施設です。
- ・環境上の理由
 - ア健康状態
入院加療を要する病態でない方
 - イ環境の状況
家族や住居の状況など、現在置かれている環境の下では在宅において生活することが困難であると認められる方
- ・経済的な理由
高齢者及び高齢者の属する世帯の生計中心者が市町村民税の所得割を課されていないなど、経済的に困窮している方

札幌市内 ①札幌市長生園(50名)、②慈啓会養護老人ホーム(80名)、③静山荘(100名)、④慈啓会ふれあいの郷養護老人ホーム(100名)

有料老人ホームの類型

- ①介護付き有料老人ホーム
(特定施設入居者生活介護)
- ②住宅型有料老人ホーム
- ③健康型有料老人ホーム

※ ①市内65ヶ所 ②269ヶ所 ③なし
合計 334ヶ所 14,088人分の住居

介護付き有料老人ホーム (特定施設入居者生活介護)

- ・介護等のサービスが付いた高齢者向けの居住施設です。介護が必要となっても、当該有料老人ホームが提供する特定施設入居者生活介護を利用しながら当該有料老人ホームの居室で生活を継続することが可能です。
- ・介護サービスは有料老人ホームの職員が提供します。
- ・特定施設入居者生活介護の指定を受けていない有料老人ホームについては介護付と表示することはできません。

札幌市内 65ヶ所 定員4,717人

②住宅型有料老人ホーム

- ・生活支援等のサービスが付いた高齢者向けの居住施設です。介護が必要となった場合、入居者自身の選択により、**地域**の訪問介護等の介護サービスを利用しながら当該有料老人ホームの居室での生活を継続することが可能です。（**地域**といってもほとんど施設内にある在宅サービス）
- ・介護付有料老人ホームは、必然的に「特定施設入居者生活介護」サービスとなりますが、このサービスは札幌市が総量規制できますので、増えていません。
- ・そこで、届出だけで規制のない住宅型有料老人ホームが急激に増えています。今後の主流になる住まいと言えます。

札幌市内 269ヶ所 定員9,371人

サービス付き高齢者向け住宅

- 平成23年に出来た新しい制度で、爆発的に増えてきました。多くの方が勘違いしてますが、介護サービスはついていません。付帯するサービスは「安否確認」と「生活相談」です。
- 食事の提供等も義務づけではないですが、行っているところが多いです。

<対象者>

- ①単身高齢者世帯
- ②高齢者＋同居者（配偶者/60歳以上の親族/要介護・要支援認定を受けている60歳未満の親族/特別な理由により同居させる必要があると知事が認める者）
※「高齢者」とは、60歳以上の者または要介護・要支援認定を受けている60歳未満の者をいう

「サ高住」または「サ付き」と略することが多いです

サービス付き高齢者向け住宅の現状(R1年7月現在)

- 1位 大阪 353ヶ所 2位 北海道 698ヶ所
- 北海道⇒①札幌市236件(11,448戸)
②函館市 43件(1,456戸)、③旭川市20件(809戸)
- 居室面積 18㎡～20㎡が約5割と最も多い。25㎡以上は約3割となっており、狭い居室を共有部分でカバーする傾向。
- 家賃 25㎡未満では5万円台が最も多い。25㎡以上で6万円台、30㎡以上で9万円台が多い。
- 提供サービス 状況把握・生活相談を自ら提供しているのは85%、食事サービスの提供は96%、入浴等の介護や家事支援は50%ぐらいである。
- 北海道の平均 家賃5.5万円、共益費3万円、食費4.5万円＝約13万円で、低所得者対策がないので、厚生年金モデルとされている。

21

その他の高齢者向け住宅

- ・ サービス付き高齢者向け住宅でも有料老人ホームでもない高齢者向け住宅があります。集合住宅で食事の提供をする場合は、有料老人ホームの届け出が必要ですが、届け出していない事業所がたくさんあります。
- ・ 看取りまでしてくれるところや、引き受け手のいない方(出所者、保証人がいない人など)を入居させてくれるところも多く、社会貢献的な運営をしている所もあります。
- ・ 一方、生活保護の方を対象に貧困ビジネスをしている所などもあり、様々です。
- ・ 札幌市は「未届け有料老人ホームを公表しています。」
- ・ 未届け有料老人ホーム数 74カ所(R1年5月)
- ・ 未届けが多い理由として、①面積が基準に満たない、②行政の監査があり煩わしい、③届け出が面倒くさい、などが考えられます。

特定施設入居者生活介護

その施設の介護職員等から、介護や生活支援(家事援助など)を受けるサービスです。

特定施設入居者生活介護が提供できる施設

- ①有料老人ホーム
 - ②ケアハウス(軽費老人ホーム)
 - ③養護老人ホーム
 - ④サービス付き高齢者向け住宅の一部
- ・3,725人が利用(H31年3月)

小規模多機能型居宅介護・複合型サービス

- ・通い＋泊まり＋訪問のミックス
 - 「通い」を中心として、要介護者の様態や機能に応じて、随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせるサービスを提供することで、在宅での生活継続を支援します。
 - 住まいが併設されているところがほとんどで、なじみの職員によるケアの提供を行います。
- ・複合型サービスは、小規模多機能に訪問看護がついたもので、看護小規模多機能型居宅介護といいます。
- ・小規模多機能156ヶ所 3,072人が利用(H31年3月)
- ・複合型 28ヶ所 547人が利用(H31年3月)

ショウタキ・カンタキと略することが多いです

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

- ・ 重度者を始めとした要介護高齢者の在宅生活を24時間支えることと、医療ニーズが高い高齢者に対して医療と介護との連携を密にしてケアするサービスです。
- ・ 毎日3～4回ぐらい訪問してケアする他、オンコールで駆けつけてケアをしてくれます。
- ・ ただし、短時間サービスですので、家事援助などは対象外です。
- ・ 札幌市では、住まいが併設されているところが多く、なじみの職員によるケアの提供を行います。

・定期巡回・随時対応型訪問介護看護
70ヶ所 2,728人が利用(H31年3月)

月額費用比較表(住宅種別毎)

住宅種別毎の月額費用分布	サービス付き高齢者 向け住宅		有料老人ホーム (介護付)		有料老人ホーム (住宅型)		シニア向賃貸 住宅		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
10万円未満	13	6.1%	6	7.8%	44	26.0%	54	58.1%	117	21.2%
10万円以上12万円未満	55	25.8%	17	22.1%	77	45.6%	28	30.1%	177	32.1%
12万円以上14万円未満	73	34.3%	20	26.0%	29	17.2%	7	7.5%	129	23.4%
14万円以上16万円未満	44	20.7%	12	15.6%	13	7.7%	4	4.3%	73	13.2%
16万円以上18万円未満	15	7.0%	13	16.9%	6	3.6%	0	0.0%	34	6.2%
18万円以上20万円未満	7	3.3%	5	6.5%	0	0.0%	0	0.0%	12	2.2%
20万円以上22万円未満	3	1.4%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.7%
22万円以上24万円未満	2	0.9%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.5%
24万円以上26万円未満	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
26万円以上	1	0.5%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%
合計	213	100.0%	77	100.0%	169	100.0%	93	100.0%	552	100.0%
生活保護入居可能物件数										
	対応	全体	割合							
サ高住	61	213	28.6%							
有料老人ホーム(介護付)	8	77	10.4%							
有料老人ホーム(住宅型)	122	169	72.2%							
シニア向賃貸住宅	72	93	77.4%							
合計	263	552	47.6%							

©あんしんすまいサッポロ発行
「2017年版シニア住まい情報さっぽろ」
のデータより作成

介護保険施設・高齢者向け住宅費用概算 (要介護3・第4段階をモデルに)

	介護保険 (概算)	食費	共益費 (光熱水費含)	家賃	その他	計(約)
介護医療院・ユニット	33,000	41,400	家賃に含む	59,100	日用品概ね 30,000	163,500
介護医療院・多床室	33,000	41,400	家賃に含む	11,100	日用品概ね 30,000	115,500
老人保健施設・ユニット	27,000	41,400	家賃に含む	59,100	日用品概ね 6,000	133,500
老人保健施設・多床室	27,000	41,400	家賃に含む	11,100	日用品概ね 6,000	85,500
特別養護老人ホーム・ユニット	24,000	41,400	家賃に含む	59,100	日用品概ね 3,000	127,500
特別養護老人ホーム・多床室	24,000	41,400	家賃に含む	25,200	日用品概ね 3,000	93,600
グループホーム	26,000	概ね 45,000	概ね 20,000	概ね 50,000	敷金	141,000
ケアハウス	21,000	概ね 40,000	概ね 10,000	概ね 25,000		96,000
介護付有料老人ホーム	21,000	概ね 50,000	概ね 30,000	概ね 60,000	入居一時金 ※	161,000
住宅型有料老人ホーム	21,000	概ね 50,000	概ね 30,000	概ね 60,000	入居一時金 ※	161,000
サービス付き高齢者向け住宅	20,000	概ね 45,000	概ね 25,000	概ね 50,000		140,000
その他の高齢者向け住宅	21,000	概ね 40,000	概ね 20,000	概ね 36,000		117,000

※金額は第4段階(市町村民税本人非課税・課税)の平均的な値段です。

※網掛けは「補足給付」の対象となるサービスですので、第3段階より低い方は、相応に低い負担となります。

※「概ね」と表現しているのはあくまで目安で、実情はピンキリです。

※入居一時金は、取らないところもあります。また、取るところはその分月々の家賃等を安くするなどしているところが多いです。

高齢者向け住宅の医療の状況

●介護付有料老人ホーム

看護師の配置は義務付けられていますが、24時間対応は義務付けられていません。

●グループホーム・住宅型有料老人ホーム

・サービス付高齢者向け住宅

看護師の配置は義務付けられておりません。しかし、看護師を配置しているところが多くなってきております。

看護師と介護職員の医療(的)ケア

○看護師の医療ケアの例

・インシュリン注射、褥瘡(床ずれ)の処理、痰の吸引、中心静脈栄養、経管栄養(胃ろう)、在宅酸素、人工呼吸器の管理など

○介護職員ができる医療的ケアの例

・体温・血圧測定、皮膚疾患に対する処置(消毒、絆創膏の貼り付けなど)、軟膏の塗布、湿布の貼付、点眼薬の点眼、内服薬の内服介助、鼻腔粘膜への薬剤噴射の介助、座薬の挿入など

※ 研修を受講した介護士は、「痰の吸引」と「経管栄養(胃ろう)」も行うことができる。

高齢者向け住宅を選ぶ理由

①今の家で暮らすのが大変になった

本人

②病院からの退院先探し

③専門家に勧められて

④子ども(親族)が強く希望した

他人
親族

⑤再度の住み替え

本人・親族

※「あんしん住まいサッポロ」での相談内容から

高齢者向け住宅を選ぶには？

- 見てきたように、たくさんの種類の施設、高齢者向け住宅があります。
- どこが自分に適しているのか。そのポイントはおおむね、次の通りです
 - ①値段(年金で賄えるかなど)
 - ②介護度(軽いか重いか、認知症か、で適している住まいが違ったりする。
 - ③医療依存度(24時間、医療的ケアが提供できる住まいは限られています)
 - ④交通の利便性(親類・友人などが訪ねやすいか)
 - ⑤自分の**価値観**(食事、趣味活動、信頼感など)
- 札幌市内には、約20カ所の相談、あっせん機関があります。いずれもホームページで情報発信しています。

31

シーズネットの高齢者の住まい関連団体の紹介

あんしん住まいサッポロ

札幌市内を中心にした有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、シニア賃貸住宅などの市民向けの相談と情報提供事業を専用のコーナーを設置して行っています。



札幌市住宅管理公社1F(北1西2)のスペースで相談活動を行っています。相談員はボランティアで、相談時間は平日の10:00～16:00 電話:210-6224

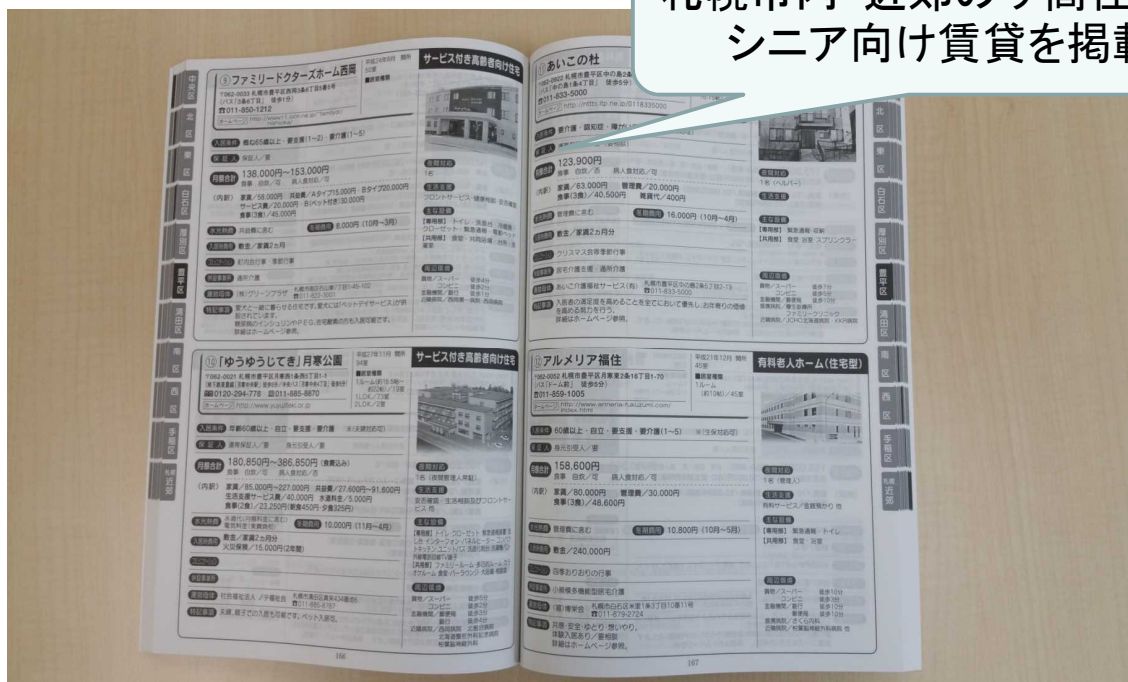
- 2年に1度、シニア住まいの情報誌を発行しています。相談員が訪問して聞き取った情報を掲載。
- 2017年の情報誌は、札幌市内、近郊の高齢者向け住宅550件を掲載。3000部発行。
- あっせんは行っていません。



32

2017年版シニア住まい情報さっぽろ 550件の住まいを紹介(定価1,500円)

札幌市内・近郊のサ高住・有料・
シニア向け賃貸を掲載！



高齢者向け住宅の医療体制の例 (「2017年版シニア住まい情報さっぽろ」より)

③①

〒007-0030 札幌市
(バス「」下車 徒歩2分)
☎011-
ホームページ



入居条件 60歳以上・自立・要支援・要介護・認知症 ※(生保対応可)

保証人 連帯保証人/要 身元引受人/要

月額合計 (夏)93,140円・(冬)99,140円(税別)

食事 自炊/否

〈内訳〉 家賃/36,000円
管理費/(夏)20,000円・(冬)26,000円(税別)
食事(3食)/37,140円(税別)

水光熱費 実費負担 **冬期費用** 負担なし

入居時費用 敷金/なし

レクリエーション コンサート・クリスマス会・お茶の間カフェ・すこやか健康講座・ランチ巡り など

併設事業所 小規模多機能型居宅介護

運営母体 札幌市 -1
☎011-

特記事項 力を抜いてのんびりと好縁で結ばれて集い合う住宅型老人ホームです。基本的には、自分で出来ることは自分でしていただくこと。地域社会に貢献できる場として、開放しご利用いただきたい。体験入居あり。

有料老人ホーム(住宅型)

開所日/部屋数 平成23年7月 全60室

夜間対応
1名(管理人)
生活支援

居室設備
緊急通報・トイレ・洗面台

周辺環境
買物/スーパー 徒歩5分
コンビニ 徒歩2分
金融機関/郵便局 徒歩15分
提携病院/病院 内科・小児科

病気等対応 ○可・×不可・△応相談

インスリン投与 自己注射のみ可能	○	ペースメーカー	○
透析	○	ストーマ	×
胃ろう・腸ろう	×	尿バルーン	×
鼻腔経管栄養	×	看護師配置	×
中心静脈栄養	×	ベット同居	×
たん吸引	×	体験入居(空室時)	○
在宅酸素	○		

高齢者向け住宅の医療体制の例

(「2017年版シニア住まい情報さっぽろ」より)

③③ 小規模療養ホーム

〒065-0032 札幌市東区
(中央バス 3丁目 徒歩3分)
☎011-7
ホームページ http://www.



入居条件 60歳以上で介護認定、認定者で医師・看護師の医療サービスを必要とする人を優先させて頂きます。 ※(生保対応可)

保証人 身元引受人/要 (応相談)

月額合計 129,000円～(全て税別)
食事 自炊/否 病人食対応/可

〈内訳〉 家賃/36,000円～45,000円 管理費/27,000円
食事(3食)/39,000円 生活支援費/27,000円

水光熱費 月額費用に含む **冬期費用** 9,000円(11月～4月)

入居時費用 敷金/家賃2ヵ月分

メニュー

併設事業所

運営母体 医療法人社団 札幌市北区 ☎011-

特記事項 「医療なくして介護なし・介護なくして医療なし」、「医介同源」を理念として、高齢者の総合的な「在宅」支援を目指しております。病院退院後の受入先がない方、在宅が困難になった方、施設での対応が困難になった方など受け入れております。【医療対応】お問い合わせは:0120- まで。詳細はホームページ参照。

有料老人ホーム(住宅型)

開所日/部屋数 平成23年2月 全10室
1ルーム/10室

夜間対応
1名(看護師)

生活支援
安否確認・見守り・生活相談 他

居室設備
ナースコール

周辺環境
買物/スーパー 徒歩4分
コンビニ 徒歩3分
金融機関/郵便局 徒歩3分
銀行 徒歩15分
提携病院/ 内科
近隣病院/ 会病院
完

病気等対応 ○-可・×-不可・△-応相談

インスリン投与	○	ペースメーカー	○
透析	△	ストーマ	○
胃ろう・腸ろう	○	尿バルーン	○
鼻腔経管栄養	△	看護師配置	○
中心静脈栄養	○	ペット同居	×
たん吸引	○	体験入居	○
在宅酸素	○		

高齢者向け住宅の医療体制の例

(「2017年版シニア住まい情報さっぽろ」より)

⑨ (サービス付き)

〒004-0002 札幌市
(中央バス・ 中学校前 徒歩6分)
☎011- FAX 011-
ホームページ http://www.



入居条件 60歳以上・自立・要支援・要介護(1～5)・障がい者・認知症 ※(夫婦対応可)

保証人 連帯保証人/要 身元引受人/要

月額合計 154,740円(食費込み)～
食事 自炊/否 病人食対応/可

〈内訳〉 家賃/55,000円～116,000円 共益費/30,000円
生活支援サービス費/14,000円
食事(3食)/55,740円

水光熱費 実費負担 **冬期費用** 9,600円(10月～3月)

入居時費用 敷金/家賃3ヵ月分

メニュー カラオケ・脳トレ・手芸・調理・音楽療法・誕生会・ルルド喫茶・社長メニュー・買物外出・他季節行事

併設事業所

運営母体 (株) 札幌市 ☎011-

特記事項 公園を望む、緑豊かな生活環境の中、ゆっくり寛げる居住空間。掛け流し天然温泉付露天風呂。体験入居あり/(1泊)3,240円(食事別)詳細はホームページ参照。(公社)全国有料老人ホーム協会正会員

サービス付き高齢者向け住宅

開所日/部屋数 平成28年7月 全37室
1ルーム(10.8帖～22.8帖)/37室

夜間対応
2名

生活支援

居室設備
トイレ・洗面・流し台・クローゼット・緊急通報装置

周辺環境
買物/スーパー 徒歩10分
コンビニ 徒歩10分
金融機関/郵便局 徒歩10分
銀行 徒歩30分
提携病院/ 病院
近隣病院/ 病院

病気等対応 ○-可・×-不可・△-応相談

インスリン投与	△	ペースメーカー	○
透析	△	ストーマ	○
胃ろう・腸ろう	×	尿バルーン	○
鼻腔経管栄養	×	看護師配置	△
中心静脈栄養	×	ペット同居	×
たん吸引	×	体験入居	○
在宅酸素	○		